

2022年4月入学岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講座（学修分野）	経営学、国際比較経済、（グローバル経営・経済）
専門科目	経営学

以下の問1、問2の両方に解答しなさい。なお、問1は解答用紙の第1ページと第2ページに解答し、問2は解答用紙の第3ページと第4ページに解答しなさい。

問1 経営学における企業戦略の諸議論について、以下の(1)と(2)を解答しなさい。

- (1) 企業がある市場ないし業界に新規参入しようとする場合の障害となっている「参入障壁」について、いくつかの要因に分けて説明しなさい。
- (2) 企業が新規事業開発を行う方法について、いくつかの類型に分けて説明しなさい。ただし、その際に「内部資源利用型開発」と「外部資源利用型開発」の用語を、それぞれ必ず1回以上使用しなさい。

問2 次ページ以降の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

- (1) 電気自動車のテスラが、本文中にある「破壊的イノベーション（技術）」に該当するかについて、その理由もあわせて答えなさい。（参考：現在テスラの最安モデルである「モデル3」の新車販売価格は430万円程度（以上）である）
- (2) 現在あるいは未来に生じうる「破壊的イノベーション（技術）」について、具体的な事例をあげて論じなさい。

(出典) クレイトン・クリステンセン著、伊豆原 弓訳 (2001) 『イノベーションのジレンマ』 翔泳社、8-11 ページ。

以上